



手を貸そう

国際ロータリー第2510地区  
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

# ガバナー月信

2003-2004 GOVERNOR'S

2004

6

MONTHLY LETTER No.12

2004. 6. 1

2003-2004年度ガバナー

GOVERNOR  
佐藤秀雄  
SATO HIDEO

〒066-0041 千歳市清水町4丁目8番地1 シェルヴィルビル2F  
電話 0123-42-2000 FAX 0123-42-2009  
E-mail: d2510g@poppy.ocn.ne.jp

Cielville Bldg.2F, Simizu-cho 4-8-1, Chitose, Hokkaido,  
066-0041 Japan  
Tel.81-123-42-2000 Fax. 81-123-42-2009  
E-mail: d2510g@poppy.ocn.ne.jp

## C O N T E N T S

ガバナーメッセージ .....	1
地区協議会の報告 .....	3
第4グループガバナー補佐・クラブ会長会議報告 .....	4
青少年交換委員会報告 .....	6
「ロータリーの友」誌に関するアンケート結果 .....	8
4クラブ合同例会に参加して .....	10
家庭奉仕について思う .....	11
インドネシア・ジョグジャカルタ公式訪問報告(函館北RC) .....	13
ハイライトよねやま51 .....	16
ポール・ハリス・フェロー/米山功労者のご紹介 .....	17
ロータリー財団寄付報告 .....	18
文庫通信/訃報 .....	19
掲示板 .....	20
4月会員数・出席率 .....	21
地区カレンダー .....	22

## 国際ロータリー日本事務局からのお知らせ

- ・ロータリー・レートが6月1日から1ドル112円に変更されます。
- ・R I への送金（人頭分担金・資料代）専用口座、ロータリー財団への送金（寄付金）専用口座があり、各口座の振替は一切できませんので送金時にはご注意ください。財団への寄付は寄付者のID#を記入してください。送金明細書をファックスにてお送りください。
- ・2004年7月1日から、資料代のお支払い手順が後払い方式から前払い方式へ変更になります。ご注文をいただきましたら、まず、当方にて在庫確認を行いまして、ご用意可能な資料についてのご請求額を連絡いたします。ご連絡はFAX、電話、電子メール、郵便によります。  
入金確認が済みましたら、領収書を同封して、資料を発送いたします。

〒115-0045 東京都北区赤羽 2-51-3 NS 3ビル 1階

国際ロータリー日本事務局 経理室・資料室

Tel : 03-3903-3183 (経理室)

03-3903-3194 (資料室)

Fax : 03-3903-3781



# ガバナーメッセージ



## ロータリー親睦活動を推進しよう！

ガバナー 佐藤 秀雄

今月は、ロータリー親睦活動プログラムの推進月間である。2001年度の規定審議会で現在の名称に変更された。従前は趣味・職業別親睦活動プログラムとして管理されていた。活動内容は地区内クラブ間の親睦活動、他地区の同種の活動との交流、関連のある国際親睦活動であり、ロータリーの綱領を推進し、RI理事会が設定した条件に合うグループであれば、どのようなグループにも開かれている。特にRIが推奨する国際ロータリーの公式認証を求める親睦活動は、3カ国以上の会員が入会し、活動に十分なる会員を擁していること、そして少なくとも3カ国における3地区ガバナーの承認を得ている事、財政は全てそのグループが負担すると規定している。現在RIから公式認定を受け活動しているグループとしては70以上を数えるが、代表的なものとしては、ゴルフ、ヨット、乗馬、ダンス、ワイン賞味、囲碁、医療等々がある。クラブが主体的に実施すると言うものではない。こういう国際的な親睦活動はやはり地区委員会が主体で動き情報を収集しクラブに伝達する、こういう扱いにならざるを得ない。クラブ会長・幹事が主体的にリーダーシップを発揮でき多くの会員が参加できるのは国内におけるクラブ間の親睦活動である。幾つかのクラブが実施している何々同好会、何々趣味の会をグループの段階まで高め会員の親睦を図る。当地区においては既にゴルフ等で実施しているグループも存在するが、してないグループもある。ゴルフだけでなく趣味の会、同好会を中心に先ず最初はクラブで取り組み、グループへと拡大し

地区全体へと高めていく、このことにより、より多くのクラブ間会員の親睦が図られるのではなかろうか。そしてロータリー家族を巻き込んだ趣味の会、同好会であればマジニアベRI会長が最大限に推奨するところである。21世紀のロータリー運動はどのように展開されていくのであろうか。発祥の地シカゴRCもピーク時は450名余の会員を擁していたが2003年12月末では202名とRI公式サイトでは公表されている。この名誉あるRCでさえ半数以下の会員となった原因は何であろうか。ロータリーに魅力がないからと言え、ことは簡単である。今年度のロータリーゾーン研究会において黒田RI研修リーダーが話されていたがRIの方針はRI会長が変われば、それによってRIの方針も変わる。やはり国際ロータリーはきちっとした長期ビジョンを作成し、これを継続することは勿論自分が会長に就任したとき単年度の独自色を打ち出していく事が大事ではないか、と話されていた。クラブにあってはRI会長方針を基本に地区ガバナーの目標等を勘案し、クラブ会長としての年度方針をクラブ会員に発表するわけだが、そこには「親睦と奉仕」の理念が必ず入っているはずである。しかし、最近奉仕のみが先行するきらいが有るように思えてならない。会員はロータリーの真髓を理解し、例会を自分の人生道場だと知り自分を高めたとき、自ずから親睦の芽が自然発生的に出てクラブが活性化されていくような気がしてならない。何事も基本(原点)が大切であることは古今東西不変の原理である。

## ガバナー日記(9)

2004年3月29日(月) 戸部謙一委員をリーダーとするGSEチームが35日間の研修を終え新千歳空港に20時15分真っ黒に日焼けして元気な姿で全員にこやかに帰国、木村代表幹事とともに出迎える。

3月31日(水) 河郵文一郎PG死去、博善斎場での密葬に参列。医師であり、詩人であり、そしてポリオに情熱を燃やした素晴らしいロータリアンであった。心からお悔やみ申し上げたい。

4月2日(金) 第5グループの合同例会が12時30分から札幌ロイヤルホテルで開催。「ロータリアンの輝かしい明日へ」という演題で卓話、針の筵の上の30分は終了…やれやれ。

4月13日(火) 第4グループの合同例会、札幌グランドホテルで開催、3人のパネラーが家庭奉仕について討論をした。家庭奉仕とは何なのかについて語り合ったが、家庭について関心を抱く動機を与えてくれた。

4月17日(土) 室蘭市民会館をメイン会場に地区協議会を開催。全クラブから会長・幹事、四大奉仕部門、新世代の各委員長が出席。丸1日を費やし次年度に向けて、遠藤地区ガバナーエレクトを中心に熱心に勉強に打ち込んだ。次年度は素晴らしいロータリー活動が展開されるものと思う。

4月20日(火) 千歳セントラルRCの夜間例会、スリランカからロータリアンのパティさんを迎えての楽しい例会であったが、パティさんは自分が所属するキャンデイRCの世界社会奉仕の事業を紹介したのち寄付集めに入る。ちょっと違和感を覚えた。後日聞いた話だが文化の違いらしい。スリランカでは何の前触れもなく箱を回して寄付集めをするのはごく自然の慣習らしい。若し不愉快な思いをした会員がいたら日本とスリランカの文化の違いとして、且つロータリアンの友情に免じてお許しをいただきたい。

4月22日(木) 千歳RCの会員卓話「ロー

タリーって何だ」と言う内容で話をしたが、あまり関心がないように思えてならない。やはりロータリーの新しい世紀に向って、ロータリーの真髓を比較的新しい会員に知らしめ理解してもらう事がいかに大事であるかを痛感した。

5月8日(土) 財団学友委員会主催の財団学友帰国報告会がルネッサンスホテルで開催。国際親善奨学生(学友)3名からと、今回戸部リーダーによる4名のGSEチームからの報告があった。国際親善奨学生からそれぞれ自分が留学した国の文化、教育、生活等しっかりした内容で報告され感激を新たにした。留学から少し時間は経過していたものの僅か3カ月という短い留学体験の中でこれほど多くの見聞を広める事が出来た事は驚嘆に値する。会員が財団に寄付をすることにより新世代の若者を世界の国々に派遣ができるプログラムを開発した国際ロータリーに深い敬愛の念を抱かずにはいられない。GSEチームはパワーポイントを使って解りやすくフィリピンの実情を報告した。素晴らしい施設、明るい子どもたちの映像が映し出されていたが、貧困に喘ぐ民衆、スラム街の様子等が映像に入れば、一段と盛り上がったのかもしれない。財団学友の報告会は今回で第2回目を数えるが、非常に残念に思ったことは参加ロータリアンが36名という少数であったことである。次回からはガバナー、地区委員会が一丸となって各クラブの会長・幹事、財団委員長に参加を願い、この報告を聞いてもらう事である。さすれば「財団に金を取られる」と言う思いも薄らぎ、気持ちよく財団の寄付に応じてもらえる様な気がしてならない。一言付け加えると、この報告会が毎年地域を異にしてグループ毎に実施していただくと参加ロータリアンも多くなるのではないかと思う。鍋谷財団学友委員長、委員会の皆様そして戸部リーダーに御礼を申し上げ、本当にご苦労様で御座いました。

## 地区協議会の報告

次期地区代表幹事

伊 奈 昭 夫 (登別RC)

今年度の地区協議会は、2004年4月17日(土曜日)に室蘭東ロータリークラブがホスト・クラブとなり、室蘭市民会館及び中島神社蓬峽殿を会場として行われました。

元RI理事の竹山涼一PGをはじめ、地区内のPGの皆様、次期ガバナー補佐をはじめとする次期地区役員の皆様、地区内RCの次期会長・幹事をはじめとするクラブ役員の皆様を迎え、熱心な議論を展開いたしました。

佐藤秀雄ガバナーは地区協議会の意義と基本的考えの必要性を話され、竹山涼一元RI理事、岩城秀晴PGはロータリー100周年への行動についてお話しされました。遠藤秀雄ガバナー・エレクトは2月のアナハイム国際協議会での体験を話されたあと、2004-05年度のRIテーマ「ロータリーを祝おう」を取り上げて、その説明をすると共に、地区組織図の

一部変更、地区とクラブの運営重点目標を示されて、意識の喚起と行動を呼び掛けました。

また、伊藤長英地区研修リーダー(PG)からは、クラブ運営において、会長のリーダーシップについて具体的なお話を頂きました。

午後からの分科会では会長部門、幹事部門、クラブ奉仕部門、職業奉仕部門、社会奉仕部門、国際奉仕部門、新世代部門の7分科会において、分科会リーダーを中心に熱心な研修と討論が行われました。

地区協議会に参加された皆様の熱意に敬意を表したいと思います。また、この地区協議会のホスト・クラブとして、周到に準備され、完璧な運営をして頂きました室蘭東ロータリークラブ、そして会場委員会としてお手伝い頂きました室蘭北ロータリークラブの皆様へ心から感謝申し上げます。





## 第4グループガバナー補佐・クラブ会長会議

第4グループガバナー補佐

戸部アナマリア（札幌はまなすRC）

第2回第4グループガバナー補佐と第4グループクラブ会長による会議が平成15年12月20日（土）午後6時より鮎栄で開かれた。これは2003年上期における活動を反省し、下期につなげる画期的な会議であった。

冒頭、戸部ガバナー補佐より開会の挨拶に引き続き地区と第4グループ内における活動報告があった。

地区リーダーシップ・プランに移行して間もないガバナー補佐は地区の中でどのような活動をすべきなのかガバナーをはじめ地区委員会、グループ内のクラブ会長・幹事の皆様の充分なる認識の上に立って活動しようとする意欲はあるが、それぞれのリーダーシップ・プランの機構の甘さ、認識の薄さがどこか空回りに終わったところがあった。

その反省にたつて、下期においては、先ずそれぞれがその立場を良く認識して、組織として物事の進め方を誤らないしっかりした奉仕活動・親睦交流を進めたいという強い決意表明があった。

各クラブ会長からは、現状における会員増強の難しさや、クラブ間との交流の中で新しい奉仕活動、基盤が揺らぐ今日のロータリー・スピリットをそれ

ぞれの意見の中から捜し出し、楽しいロータリーを再構築したい。そのためには仮に何処かの地区委員会が一つの奉仕活動事業を行うにしても、ガバナーもクラブ会長・幹事も知らないまま事が進んで行くような事は、今後絶対にあってはならないと言う意見で一致をみた。

### 出席者（敬称略）

ク ラ ブ 名	会 長
札 幌	内 山 洋 一
札幌はまなす	大 石 春 雄
札 幌 北	城 木 浩 一
札幌モーニング	池 上 公 介
札 幌 西	村 上 登
札 幌 西 北	大 野 義 雄
札 幌 手 稲	山 本 雅 章

## 第4グループガバナー補佐会議

第3回ガバナー補佐会議が、平成16年2月7日（土）札幌サンプラザにおいて午後6時より開催されました。

今回は第4グループの各クラブ会長・幹事と国際奉仕委員長と社会奉仕委員長にも参加をいただき、上期における活動報告及び会員増強の推移、下期の活動計画と会員増強の見通しについてご報告をお願い致しました。

各クラブともに親睦を基盤とした中で奉仕活動を行っているのご報告が圧倒的でした。いくつか例

を挙げてみますと、東札幌病院に入院中の患者と札幌室内楽団員の演奏を通じた交流、育児園の子ども達と動物園で楽しい1日を過ごしたことや、毎年継続的に石狩浜・発寒川の清掃、植樹、地域中学校の球技大会の支援、地元で行われるお祭りに多くの会員が参加し地域の人との交流など多数の報告がありました。

石狩を行政地域にするクラブでは毎年、石狩市で行われる身体障害者とのふれ合い広場に、多くの会員が参加し有意義な1日を過ごしている。

このように各クラブでは様々な奉仕活動に取り組んでおり、下期においても地域に密着した社会奉仕活動を積極的に行っていきたいということでした。

一方国際的には1月に行った新年家族会でのオークションの浄財をネパールの福祉に役立てる準備をしているクラブや、書き損じハガキ・未使用のテレフォンカード・ベルマークなどを集め、ユニセフを通して飢餓・貧困の世界の子ども達に少しでも手を差しのべる活動や、例会時に行ったチャリティーコンサートの浄財を姉妹クラブのタイ・ノンカイRCに送る予定のクラブもある。

親睦を深めるための楽しいプログラム作りも充分に考慮し、例えば卓話も出来るだけ会員に依頼し予算を大切にしているクラブが多く、一方見識のある方に卓話を依頼したその場でクラブ会員として入会していただいているというクラブもあり感心したほどです。

いずれにしても会員増強について、上期は横ばいもしくは少し減少しているクラブが多く、下期には人事異動の月もあり、いかに退会者を防ぐかを、問題としているクラブがあった。

その他として、青少年交換事業が相変わらず国際奉仕委員会で行っているクラブが多く、非常に曖昧すぎる。小林パストガバナーの時より青少年交換事業は新世代に移行していることになっているので、ガバナーはハッキリとした判断と指導力を発揮して欲しい旨の発言があった。

地区委員会の数や地区委員の任期について質問が出されたが次期ガバナーの手腕を期待することとなった。

各クラブのご報告のあとはフリートークの形で、それぞれのお話があり、今回も地区委員会や委員長の役割と期限（2年が充分）と、同じ名前が毎年地区委員会に良く出て来る事も一つの大きなディスカッションのテーマになりました。

そして、毎回出てくるもう一つの話は、「クラブがあつての地区委員会」の事を良く解釈されていないようです。

大変活発で本音での発言であったと感じました。

出席者（敬称略）

クラブ名RC	出席者氏名
札幌 幌	会長 内山 洋一 幹事 庭山 早苗
札幌 あけぼの	幹事 西山 秀夫 社会奉仕委員長 砂原 雅治
札幌 はまなす	幹事 菊地 為次 国際奉仕委員長 高橋 裕典 社会奉仕委員長 野村 勝隆
札幌 幌 北	会長 城木 浩一 幹事 小林 俊之 国際奉仕委員長 高橋 麗秋 社会奉仕委員長 米山 道男
札幌 モーニング	会長 池上 公介 幹事 中田 繁一
札幌 幌 西	会長 村上 登 幹事 宮越 陽一 社会奉仕委員長 石黒 直文
札幌 幌 西北	会長 大野 義雄 幹事 中嶋 成実
札幌 幌 手稲	会長 山本 雅章 幹事 潟沼 良三



青少年交換委員会報告

【短期交換派遣候補生決定】 & 【2005-6年度長期交換学生募集】

4月25日（日）、2004年度短期交換派遣生のスピーチと面接試験、そして今年度の8月に出発する長期交換派遣候補生のオリエンテーションが開催された。短期【6月末から相手国から1ヶ月受入れ、その後当地区からの派遣生と一緒に出発し1ヶ月を過ごす

プログラム】の試験には、3名のしっかりとした目的意識を持った意欲的な高校生が「あなたは、なぜこのロータリー青少年交換プログラムに応募したか？」というスピーチと地区委員が試験官の面接試験に挑戦した。（英語のヒアリングも含む）



玉木宏典君（札幌西高1年）は、素晴らしいスピーチをした。希望国はアメリカで、スポーツを通して、ロータリー留学の目的のひとつである国際親善大使の役割を果たしていきたいなどの内容を自分自身に

言い聞かせるようにしっかりと語った。今まで一番達成感のあった出来事は？の問いに「目的を持って、札幌西高の入試に挑み、達成したこと。」と述べた。



川村奈津美さん（小樽桜陽高3年）は、ロータリーの青少年交換留学制度の最終目的は世界平和であると言うことを聞いて、日本を広め、多くの人と接することで多くのことを学び、親善大使としての役割

を果たしたいと話した。積極的で明るく物怖じしない態度であり、将来は「アメリカで映画の製作をしたい。」という、はっきりとした将来のビジョンを持っていた。



佐藤綾香さん（日大高校1年）は、1年生ながらも自分自身のことをきちんと見つけ、高校生らしい言葉でカナダの広大な自然の中でいろいろなことに

挑戦し、自分を高めて行きたいと語った。すがすがしい好感もてる態度の中にも、信念が感じられた。



厳正、厳密なる審査の結果、3名の高校生はいずれもロータリー交換留学に対する理解度も高く、それぞれが目的意識を持ち高得点で合格した。派遣国は、

玉木宏典君—アメリカ第6970地区フロリダ  
(札幌北RC)

川村奈津美さん—アメリカ第5100地区オレゴン  
(余市RC)

佐藤綾香さん—カナダ第5360地区アルバータ  
(札幌西RC)

と、決定した。帰国後の成長が楽しみな3人である。

(写真：菊池 恒、文：荒木麻美子)

## お知らせ



受入学生たち



新世代に燃える男たち

✈️ 青少年交換委員会では、2005-06年度の長期交換学生【1年間の留学】を募集中！

派遣期間—2005年7、8月から1年間

年齢—15歳から19歳未満

【ロータリアン子女は問わず】

👪 ロータリアンの皆様のお子様、お孫様が参加でき

る唯一の安心できる留学制度です。

👉 この素晴らしいプログラムを利用しないではありません!!!👈

—アメリカ・オーストラリア・カナダ・

フィンランド—



## 未来にはぼたく子供たちの目を世界に向けよう、ロータリー！

1年間の留学生活の後、子供たちは見違えるようにたくましく、より積極的に人として大きな成長をとげて帰ってきます。強さと優しさをかねそなえた世界人としての第一歩を踏み出してみませんか？派遣地域は、安全性も高く、カウンセラー制度で何でも相談できる体制となっています。今まで経験のないクラブの皆さん、あなたの周りに有望なお子さんはいらっしゃいませんか？ロータリアンの皆様も、この素晴らしいロータリープログラムに燃えてみま

せんか？

—今すぐ、下記にお問い合わせください!!!—

### 【問合せと資料請求先】

委員長 【野澤 幸平】 携帯 090-1649-5810  
FAX 0135-61-4832

事務局 【土田 義也】 携帯 090-8706-4847  
FAX 011-802-2512

E-mail: yecd2510@khaki.plala.or.jp

## 「ロータリーの友」誌に関するアンケート結果（速報）



地区ロータリーの友委員会

委員長 佐藤 公（札幌北RC）

日頃はロータリーの友委員会に何かとご協力、ご指導を賜りありがとうございます。御座います。

先日はご多忙のところ「ロータリーの友」誌に関するアンケートにご協力いただき感謝申し上げます。

お陰様でアンケートは地区内72クラブ中70クラブからご回答をいただき、97.2%という高い回収率を得ることができました。皆様のご理解とご協力に御

礼を申し上げます。

アンケート結果は下記の通りとなっておりますが、今後の委員会活動のご参考になればと願っております。ありがとうございます。御座いました。

なお、記述式の項目は大変スペースを取りますので後日、レポートとしてまとめ、報告する予定ですのでご了承下さい。

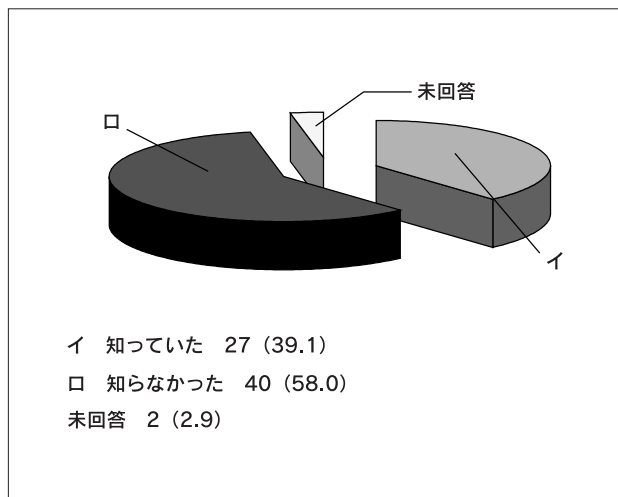
### アンケート集計結果

対象クラブ 72  
 回収クラブ 70内、回答拒否クラブ1  
 （札幌真駒内）  
 未回収クラブ 2（深川、森）  
 回収率 97.2%

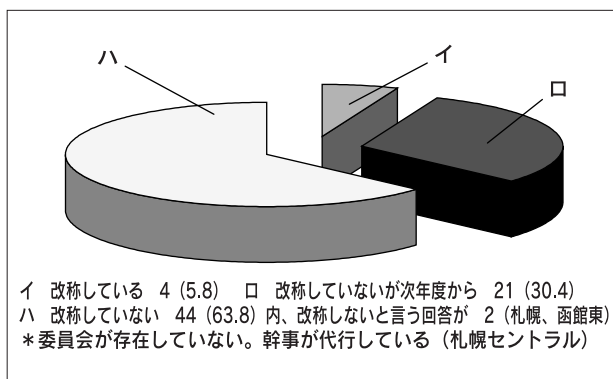
◆選択式項目回答（ ）内の数字は%

### 委員会について

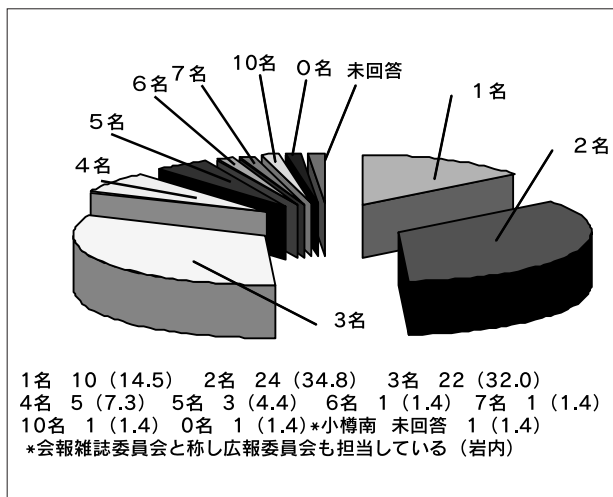
#### (Q1) 雑誌委員会改称の認知について



#### (Q2) 委員会名の改称について

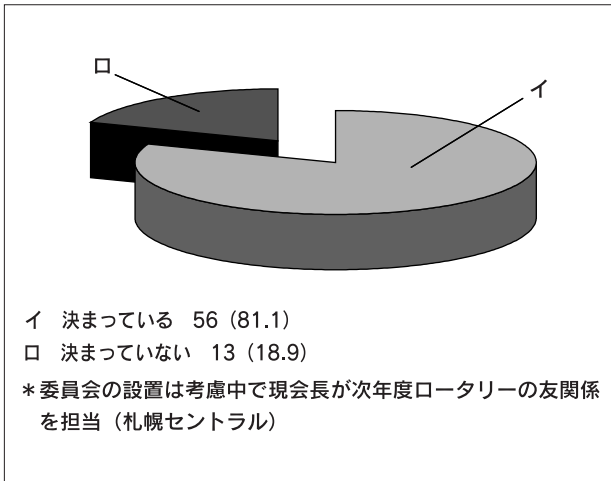


#### (Q3) 委員会は委員長以下何名か

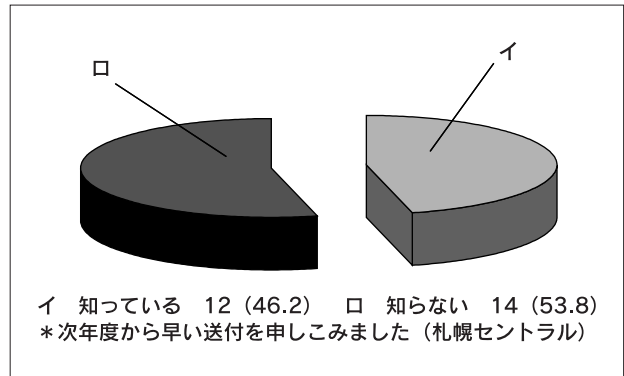




(Q4) 次年度委員長は決まっているか

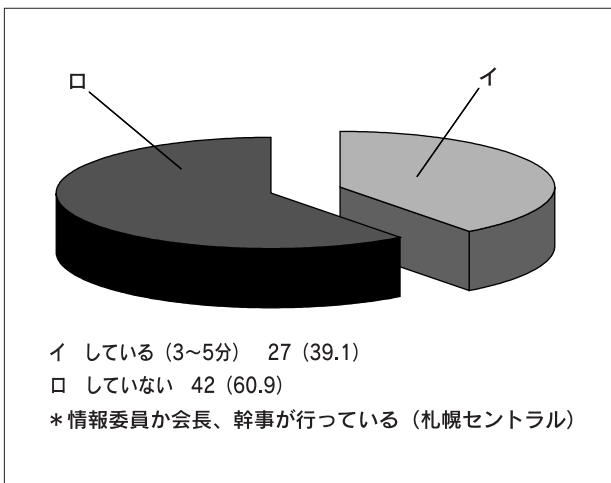


(Q7) 【前問で (ロ) と答えた方に】 友事務所に申告することを知っているか

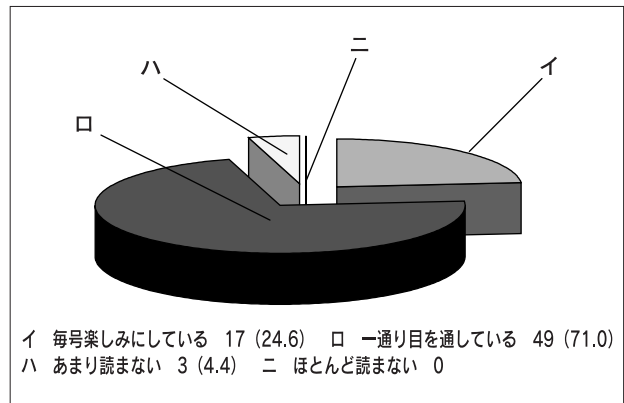


友誌について

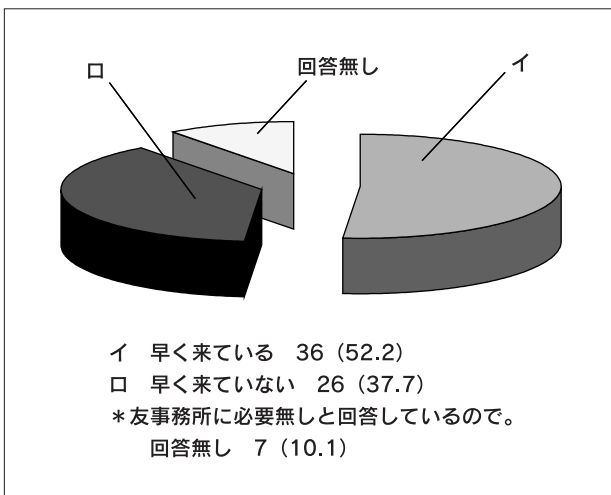
(Q5) 毎月友誌の内容を解説しているか



(Q9) 貴方は友誌を読んでいるか



(Q6) 委員長宛に友誌が早く来ているか



ご寄付の送金処理について

年度末の処理は込み合いますので、6月のご送金は中旬頃までをお願いします。例年、送金ミス、明細書の送り忘れ、FAXトラブル、書類不備などで年度内に処理されない寄付がございます。

あとから前の年度に入れたり、分類を変更することはできませんのでよろしくお願いします。

なお、送金明細書をe-mailでお送りいただく場合には所定の様式または同内容をもれなく入力したものをお願いします。

必要があればメールでも明細書を送ります。

日本事務局財団室 山本

## 4クラブ合同例会 “家庭奉仕って？” に参加して (あけぼの、西、西北、手稲合同親睦例会)



地区家庭奉仕委員会

委員長 和田 壬三 (札幌南RC)

家庭奉仕は、ロータリーの四大奉仕の要になる活動であることを益々強く実感した会でした。

「家庭が、私たちの活動の源であり、四大奉仕はおろかロータリアンとして活動できるのも全て家庭が平穩でそれなりに、活動の源として機能しているからである」と、私が先月のガバナー月信に詳細に報告しましたので、長いのですが是非ご一読下さい。

私事で恐縮ですが、過日娘の結婚式があり、娘から両親に送る言葉を聞かされましたが、大半は、20数年間の中で私が、僅かに娘と共に過ごした思い出ばかりでした。私から見ても理想的な婿を選んだので日頃私が口癖のように言っていた「物事は、形ではなく本質を、人は姿では無く心を。形は変わるが心は変わらない」といった教えのことを話してくれるのかなと期待していたので驚くと共に、ある程度成長した段階からは、できるだけ自由に育てたいと思いきなり接することがなかった私に対し、如何に娘が寂しい思いをしていたのかを知ることになりました。幸いにも娘は、よき学友達や、良き同僚達に恵まれた為に素直に成長できたようですが、紙一重だったなと冷や汗物でした。

婿も最近の若者にしては珍しい、堅実なしっかりしたものの考え方が出来る方で両親の育て方が素晴らしかったのかなと思いましたが、一部上場企業の執行役員をしている父親とは、家でほとんど会話もしたことが無い、会話をするといつも説教であったということを聞かされ、彼も幸いにも良い友人や素晴らしい母親に恵まれてここまで育ったのだと感じました。

私たちは、家庭経営という点では、誰かに甘えてはいなかったらうか。と反省をしましたが、札幌

のあけぼの、西、西北、手稲の4クラブ合同の親睦例会で行われた標記のシンポジウムで、コーディネーターの札幌手稲RCの丹羽祐而社会奉仕委員長が、各パネラーに対し、巧みに聞き出したそれぞれの家庭に対する関与は、札幌あけぼのRCの久住博会員を除くと全体としては、私と全く変わらないものでした。

ロータリアンは、運が強かったと思わざるを得ません。たまたま、周囲に家族を励まし、育ててくれた良き人的な環境があったから、順調に家庭が機能したのかも知れないのです。私たちは、周囲の人的な環境に甘え続けていたかもしれません。一步間違えば、破滅的な家庭になっても決しておかしく無かったと思えるのです。

札幌西RCの石黒直文社会奉仕委員長は、家族構成の変遷に伴い家族を支える人的な環境が悪化したことを分かり易く解説して下さいましたが、私どもの実感と一致するところです。

現代社会の不登校、引きこもり、家庭内暴力、児童虐待、いじめ、離婚率の著しい増加などの社会現象の原因は、すべて家庭経営の失敗にあるか、少なくとも家庭経営が順調であれば起こらなかったと思います。現在では、家庭経営を補う人的な環境が失われつつあり、運が良くといえるような状況には決して無いということを自覚すべきだろうと思います。だからこそ今家庭奉仕は、ロータリーの四大奉仕と同様に位置づけられるほど重大なテーマであると言えるのです。

札幌市内の先進的な4クラブが率先してこのテーマを取り上げて下さったことに対し、深く敬意を表します。



## 家庭奉仕について思う

### 1、家庭は、命を支えている

当たり前のことですが、人間が社会的な活動をするためには、衣食住が不可欠です。

ところが、衣食住を家庭で賄っていることに日頃から意識している方は案外少ない。

私たちには、生きている間の限られた時間しかないのです、大事に生きなければならないことは、葬儀などの機会に認識させられるのですが、その生の基本である衣食住を家庭で賄っていることを意識する機会は少ないのです。

しかし現実には、衣食住があって初めて、私たちの社会的な活動は成り立つのであり、ロータリー活動も例外ではありません。小林直前ガバナーが、全ての奉仕活動の前提に家庭奉仕があると言っておられるのはこの事です。ロータリーの奉仕活動は、職業を通じて社会に貢献するとは言っても、衣食住が家庭で保証されて初めて社会奉仕も、職業活動も成り立っているのです。たまに家事を賄う方が不在のとき、そのための時間がどれほど必要か骨身に沁みて分かるのですが、一時的に外食などで賄って不自由なく送ってしまうと、何時までも気が付かないものです。

### 2、家庭生活を大切に

このようにして、家事が私共の社会生活の一部で社会的な活動と密接不可分であることを認識できれば、家事をしてくれる家族のことを会社や事業などの経済生活の中でも重視しなければならないはずですが、現実には、簡単に他人の家庭生活の時間を奪って、夜遅くまで、あるいは、土日まで、仕事や余暇に誘ってしまうのが常です。

勿論自分一人でこのような慣習に歯向かうことを許すほど世間は、甘いものではありませんが、このような事実を認識するだけでもある意味では大きな成果を期待できるのではないかと思うのです。

このような経済生活上不可欠で重要な家事を担う家族との関係を軽視し続けた結果が、現在の家庭の教育力の減退や家庭崩壊、更には、育児放棄や児童虐待、引きこもり、登校拒否などの様々な社会問題の原因になっているのです。

政府も教育問題国民会議の答申を得て、家庭教

育を全面的に重視するとのスローガンを掲げましたが、その根本となる家庭生活重視の慣習を、経済界を巻き込んで社会の隅々にまで及ぼそうといった政策を採ろうとしているとは思えず、手っ取り早い教育基本法の改正などといった改革でお茶を濁そうとしているのは残念です。

勿論家事が、私たちの社会的な活動の基礎を成していることを認識するだけで、家庭生活が順調に営まれるほど単純な問題ではありませんが、先ずは根本的に重要な事実であることは確かです。

もしこのことが、本当に理解されるならば、家族に対する感謝の念が自然に生まれるはずですし、家事労働に対する尊敬の気持ちも増してくると思われるのです。

家庭は、配偶者ばかりではなく、子や両親などの関係もあり、これだけでは、解決できるものではありませんが、多くの統計に表れる結果を見ると、夫婦が円満で愛情に満ちている家庭の子は、順調に育っていることが分かります。

### 3、子育てが難しい

統計上はそうですが、子育てには又別の視点も必要です。

愛情さえあれば、多くの場合は大丈夫だと思われるのですが、育児書などをマニュアル本と考えて、子供を育児書通りに育てようとする最近の母親たちに対しては、別の配慮も必要なのかと思います。

子供は、コンピューターを操作するのは全く違うのです。特に子供が、自分で自分のことが何も出来ない乳幼児の頃は、母親の全面的な愛情が必要で、この時期に全面的に母親から受け入れられていると子供が感じる事が、その後の子供の成長には最も重要だと言われています。(佐々木正美「子供へのまなざし」)

子供の夜泣きがうるさいとか、子供の面倒見ていると自分がカラオケに行く時間やパチンコに行く時間が奪われるなどと考える母親が増え続けていますが、放っては置けない深刻な問題です。

自分が、何か月もお腹の中で育み自分の体の一部だった子供に対する愛情よりも自分の欲望を優先させる母親が現実が増え続けています。

私の担当する離婚事件の中でも、最近はこのよう  
な母親の存在が目につくようになりました。

その原因は、いくつかあると思いますが、その  
母親に共通することは、その妻も母が同じように  
カラオケやパチンコに興じて、子供の頃に寂しい  
思いをさせられたとご主人に話していることです。

このようにして、子供の頃から母から愛されて  
いると感じたことが無い子は、自分自身を愛する  
ことが出来ないで、自分の分身である子供も愛  
する事が出来ないといわれています。(佐々木正  
美「続子供へのまなざし」)

しかし、このような方でも、ご主人の妻に対す  
る細心の配慮や家庭への理解があれば、救うこと  
が出来るのです。ですから家庭奉仕は大切です。

#### 4、子供には成長する権利がある

愛情があって、両親の理解が得られる家庭の子  
は、順調に成長するかというところが単純ではない  
ようです。

子供は、自分自身で様々な経験をしながら育っ  
ていくのであり、子供が経験する様々な障害を親  
が取り除いてしまうために成長できないまま成人  
になる例も最近の特徴です。

子供が自分でなめたり触ったりして、味や臭い  
で危険なもの、苦いもの、甘いものなどを感じな  
がら自然に自分にとって好ましいものとそうでは  
ないものを区別する能力を身につけようとしている  
のに親が先回りして全て障害物を取り除いてそ  
のような機会を奪ってしまったり、よその子と利  
害が対立して喧嘩になるとすぐ間に入って解決し  
てしまい、子供自身が、互いの努力で問題を解決  
したり仲間意識を育てる能力を身につける機会を  
奪ったりしてしまうなど子供の成長を妨げ、子供  
に過干渉をする親が多くなりました。

その原因は、専業主婦が家庭内で孤立してしま  
うことにあります。家庭を顧みない企業戦士にい  
ずれ付けが回ってくるのです。

#### 5、子供の社会性を育てよう

又子供の社会性は、子供同士の交流の中で身に  
付くといわれているのですが、塾や習い事を強制  
し、あるいは、外遊びは危険だといって、安全な  
家に閉じ込めて親が、その機会を奪ってしまうこ  
とも問題です。

その結果、社会に出ても人とコミュニケーショ

ンが出来ない若者が増え続けています。

これも家庭生活をおろそかにした結果です。

#### 6、家庭奉仕は緊急の課題

このように現在の家庭には様々な問題があり、  
これらの問題は、実は健全といわれているどの家  
庭にも質や量の問題はあっても存在していると専  
門家は言っています。(過日講演していただいた  
相場幸子先生もこのように言っていました。)

ですから、当地区内のロータリアンが関心を持  
たないこと自体が、極めて深刻な問題ではないか  
とも思えるのです。

勿論私自身も、どうしたら、失った時間を取り  
戻そうかと日々悩んでいる状態です。救われるの  
は、家族との関係は永遠ですから、時間はかかっ  
ても取り戻すことが出来るということです。(前  
記「続子供へのまなざし」において、佐々木正美  
先生が言っておられます。)

いつも家庭奉仕のことを心がけていると家族の  
言葉をよく聞けるようになります。その結果、会  
話が自然に多くなってきたことも確かです。

週末のゴルフは、プライベートは一切なくなり  
ました。出来るだけ時間を作って、一緒に旅行  
に行くようになりました。子供への電話が以前よ  
り増えたと思います。

自分の出来るベットメイクや食後の後片付けは  
自然にできるようになりました。

私に起きた変化はこの程度ですが、さらに努力  
して失った時間を取り戻そうと思っています。

皆様にも是非真剣に家庭奉仕について心がけて  
いただきたいものと思います。

自ら心がけ自信が付かないと他人に言えるもの  
ではないと私自身が一番良く経験しています。

ですから小林直前ガバナーに対しては、敬意を  
表します。謙遜しておられますが、本当に家庭奉  
仕を実践されておられる方であると信じています。

#### 7、家庭奉仕のプログラム。

家庭奉仕のプログラムを実践してください。何  
かが少しずつ変わると思います。

自信が無いのは当たり前です。恥じることは何  
も無いです。私が典型です。最も家庭奉仕を怠っ  
た者が地区の委員長をしているのですから、大丈  
夫です。よろしくお願ひします。



## RI3400地区インドネシア ジョグジャカルタ・タマンサリRC 公式訪問報告

函館北ロータリークラブ 会長 北村 祐治  
同クラブ 理事 石橋 輝夫  
現地通訳 北村 恵子

### 目的

- ・2003年9月21日函館北ロータリークラブ創立40周年記念事業として、世界社会奉仕WCS—識字・教育推進事業（50万円）をRI3400地区インドネシア・ジョグジャカルタ・タマンサリRCを通じて行った。
  - ・インドネシア・ジョグジャカルタ市公立テガル・レジョ第三小学校図書館整備事業（30万円）
  - ・RI2510地区WCS委員会補助金事業（20万円）
- イ、上記小学校に日本の図書・ビデオ映画・新幹線および京都などのビデオを含め又、使用済み小学校低学年用教科書（算数・音楽・理科・塗り絵など思想に関係ない本）を寄贈する。（運送費を含め、10万円超相当）
- ロ、TAMAN BACAAN（青少年のための地域図書館Muda Mudi Rw10）の図書及び図書館設備の支援。一地域の読書習慣の向上を目的とする。（10万円）
- 上記事業完了・遂行の確認と現状視察及び（ロ）の贈呈式と契約セレモニーの為。

### 補助的目的

インドネシアの国際親善について国際理解を深める。90%がイスラム教の国民（国教ではないが）の国とは、その考え方とはいかなるものか？日本に対する理解度と関心はいかなるものか？その生活レベルはいかなるものか？ロータリアンの考え方とはいかなるものか？若者の考え方とはいかなるものか？—函館観光のPRも含めて、ビデオテープや観光パンフレット及び夜景の時計付壁掛けなど、又インドネシア・日本の交流ロータリーバッジや大阪大会の腕時計やバッジなど持参し、友情・感謝・親善につとめてまいりました。関係ははなはだ良好で、3日間に亘り、エディ・ジュリアント会長、ディッキー・トリス幹事、会長経験者3、4人とその奥方が同行して接待してくれました。但しお酒は一滴もでませんでした。

（ロ）のセレモニーの状況が、メトロ・ジョグジャ新聞の一面に大きく掲載されました。ジョグジャには、日本の領事館の出先もあり当然日本の外務省の情報にキャッチされているものと思います。Yogya（ジョグジャ）は、市の人口が45万人位、県の人口が400万人位でスルタン（王様）が県知事をしており、数少ない王様のいる市です。高層ビルはホテルやショッピングセンターなどで、京都・金沢・会津などを想像してみてもいいでしょうか。ただ、街は廉売道路のように、商店の道路にビッチリと屋台出店（衣・食）は、張り付いて、バイクの多い東南アジア独特の街を想像してください。ロータリアンはキリスト教徒や、中華系も多く、我々と変わらない服装と姿をしております。車も皆、1、2台はもっており、ベンツやBMWなども所有しております。携帯電話は全員所有し、会報にはその番号がのっております。娘がカトリック系の学校に通学しており、髪を長くしたりして日本や香港のお嬢さんと変わりありません。現地での階級は、我々より豊かであるようです。交換留学生は、オランダ・ブラジル・アメリカなどが多いように見受けられますが、日本は年に1名くらいで留学が難しいようです。人柄は大変良いので、是非日本への受け入れ推進をお願い致したいと思います。オートバイで7万円くらいから20万円くらいでしょうか。車の90%は日本製です。新車を買えるかがエリートの証です。中古市場は豊富なので、やはり車検のような認可がありそうです。

今回は、観光地と農業でお馴染みのBali島・地方都市・古都で国内第2の有名大学（20,000人）ガジャマダ大学（政治学・医学・法学が有名）と王様のいるYOGYAKARTA市と首都ジャカルタの中心部と旧バタビア地域を視察しました。ジャカルタは、香港・上海を想像してください。

貧富の差は激しいが、中の下位から上を想像する

と、感覚的にアジアの都市と我々日本の地方都市を比較してみると、想像できるかもしれません。若者は活気に満ちて、日本の昭和30年頃から45年頃の生活向上意欲、勉学意欲に富んでいるように感じるが—いかがかな？

日本への憧れとワーキング意欲が感じられます。

・期 間 2004年 4月15日～18日  
(旅行期間 4月13日～20日)

宿 泊 Yogyakarta市  
ホテル Melia Purosani 3泊

4月15日 13時10分 Baliよりジョグジャカルタ空港に到着。会長・幹事・Rtn.リンガ・Rtn.インダー・Rtn.トリスノ・Rtn.ハリー氏等の出迎えを受ける。昼食は、鳥のから揚げ有名店へ。トリスノ、インダー夫妻の自宅へ招待される。プールやビリヤードなどのある、比較的高級住宅街と見受けられる。歓談。

その後、夫婦の経営するオートバイ店 (KAWASAKI代理店) 視察。お茶をいただく。その後、Rtn.トリスノの兄 (実家) が経営するオートバイ店に行く。趣味で所有する年代物のクラシックカーを多数拝見する。きっと、かなり裕福。

・ホテルにチェックイン。

19時よりのチャリティーコンサートの準備する。“ARISTA2003” に出席。300人以上の出席がある。100,000円の贈呈セレモニーと、今回の事業テガルレジョ小学校の事業内容の紹介がスクリーン上であった。TEGAL TEJO III 小学校校長とMUDA MUDI Rw10の責任者に対する贈呈も合わせて行われた。9時半頃終了。少し疲れた。



4月16日朝、6時モーニングコール

朝8時Tegalrejo小学校を訪問する。先生や子供たちの出迎えを受ける。PTAの役員になったような気分で、あいさつ。校長の歓迎とお礼の言葉。子供たちは、図書室で読書中。一緒に写真をとる。

学校は、7時～9時まで、9時～12時までの時間を分けて低学年と高学年の授業を行う。教室が足りないため。暑い国の朝は早い。12時には下校する。教室が足りない。子供たちのいる図書室で視察する。熱心に本を読んでいた。支援は、立派に遂行されていた。“教育支援の重大さ”に改めて、感激をした。地方自治推進のため予算不足にある。

(20万円くらいの、図書館整備事業を、継続しても良いのではないかと考える。毎年1校—地区とクラブとの共同で。)





感謝を引き出し、未来の子供に夢と日本理解と教育向上の機会を提供することが、“世界平和と、人民の安寧とやさしさ”を引き出すのではないだろうか。支援とは、触れ合いそして相手の企画で支援すること、そして先進国のDreamを潜在的にあたえ、勉学への意欲を引き出す事ではないだろうか。“支援して求めず。将来の融和と友好のために、若人の未来のために!!”

Baliのガイドの本人感の中に、観光経済の繁栄の中に潜む、日本人への羨望が見てとれる。それは、日本人が持ち込む厚いお金の入った財布にあるよう

だ。20倍、30倍と違うお金の価値観。そして、日本人ホテルに現地人の出入りが難しい。現地での階級差別があるようだ。HIS旅行社の客は髪が赤くて云々の評価もある。日本は2年半の間、規律と教育とピントを残したが、オランダは400年の間、教育もせず、搾取だけを残した。そして、記念の建物を残している。

この後、水の王宮とKraton（王宮）を視察し、王宮で昼食を取る。ホテルにもどる。2時頃。アルフィアン氏宅を訪問—1時間位。

16日16時より

Muda Mudi Rw10（青年のための地域図書館）のオープニング・セレモニーに出席。街の小路の一角にある。挨拶を日本語でする。

18日にメトロ・ジョグジャ新聞に掲載される。部屋の中は暑い。100～150世帯の区の街の図書館。青年・女子が司会をする。大変感謝される。

19時より例会。この間、ミセス・インダーがGalleriaS.Cでお茶をする。ホテル。Saphia食事、そして例会。皆が集まるまで1時間かかった。これが、インドネシア・タイムかな。

8時頃、20名中16名の出席がありRtn.Dickyの奥さんTiaが今日よりロータリーに入会する。夫婦での組が、4～5組くらいある。会費は余り高くないようだ。お祈りに始まって、例会が始まる。全員の写真が画面に打ち出され、我々に紹介される。コンピューターを使った近代的な例会だ。例会が進み、私の挨拶の番がきた。野田先生翻訳の英語でスピーチする。後で、娘に聞いたら、解りやすかったと言っていた。安心した。

その後お土産を手渡した。石橋君も手伝ってくれて、皆が喜んでいたようだ。ブラジルからの交換留学生も来ていた。マイルド・セブンに人気があった。例会終了後、Mr.Linggaが、ホテルに送ってくれた。この日は、よく寝れた。

無事に、10万円と日本から持参した10万円を超える本を渡す事ができました。役割終了です。



(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

## 【ハイライトよねやま 51】

2004年5月12日発行

### 1. 寄付金速報 ～普通寄付金のお願い

4月までの寄付金は、前年同期と比べ6.2%減、約8千7百万円の減少でした。普通寄付金が3.8%減、特別寄付金が7.4%減です。4月末時点で、普通寄付金をまだ納めていただいていないクラブが91クラブありました。過去2年の同時期に比べて、未納数が大幅に増えています。

今年度も残り2ヶ月を切りました。当会より「2003年度普通寄付金送金のお願い」を5月11日付でお送りしましたので、地区の皆さまからもバックアップをよろしくお願い申し上げます。

### 2. 国際ロータリー2004年国際大会(関西)の『友愛の家』に米山奨学会も出展！

いよいよ5月22日(土)から、国際ロータリーの2004年国際大会(関西)が開催されます。今回、米山奨学会も初めて、『友愛の家』(リーガロイヤルホテル3F)にブース出展いたします。50年の歩みとともに、米山奨学事業が世界で活躍する人材の育成に果たしてきた役割と実績を、各国のロータリアンにアピールします。国際大会にご参加の際には、ぜひ米山奨学会の展示ブースにもお立ち寄りください。

皆さまのお越しをお待ちしております。

### 3. ハイライトよねやま増刊号【寄付事例特集】発行 ～いま、感動からつながる寄付へ～

ハイライトよねやまは、先月で50号発行という節目を迎えました。1年間ご支援くださった皆さまへの感謝と50号発行の記念の意味を込めまして、このたび、2003-04年度の寄付事例を特集した『ハイライトよねやま増刊号』を発行いたしました。以下に、内容を簡単にご紹介いたします。

#### ● 感動を広げる！寄付につなげる！

地区米山奨学委員長の奮闘記

3人の地区米山奨学委員長様から、それぞれ熱意

をもって手がけられた寄付増進・事業理解推進への取り組みをご紹介します。地区・クラブの米山委員長の皆さまには、必見の情報です。

#### ● 2003-04 寄付から見える あんな話こんな話

亡きご主人の「ロータリーへの思い」を偲んで、と2002年にご逝去された会員の奥様より1千万円をご寄付いただいた静岡南RCの事例、クラブ創立35周年にあたって、記念式典や懇親会を簡素にして、留学生支援のために300万円をご寄付くださった飯塚RCの事例、母の気持ちでアジアの人材育成のために、という法人寄付事例など、今年度の寄付事例をご紹介します。また、新表彰制度を導入してからの米山功労者数の動向や、学友の活躍について最新情報を報告いたします。

#### ● 2004-05 地区米山奨学委員長セミナー開催報告

3月31日に開催された2004-05年度地区米山奨学委員長セミナーの様子を、グループディスカッションで挙がった意見も交えて、写真入りでご紹介します。

この『ハイライトよねやま増刊号』は、7月初旬に各クラブにお届けする普通寄付金のご案内とともに、全クラブに配布する予定です。メール送信やお手元のプリンターでの印刷が簡単にできるPDF版もご用意しておりますので、ご希望の際には、お気軽に下記担当までご連絡ください。

財団法人ロータリー米山記念奨学会

編集担当 峯・野津

Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

問い合わせメール :

[highlight@rotary-yoneyama.or.jp](mailto:highlight@rotary-yoneyama.or.jp)

米山記念奨学会ホームページ :

<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

## ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

## 大口寄付者

札幌東 R C 青木 功喜 会員 4月8日

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

恵庭 R C 会津 宣則 会員 4月23日  
堤 由延 会員 4月23日 第2回  
函館 R C 国立 金助 会員 4月2日 第3回  
函館東 R C 池垣 清信 会員 4月23日 第7回  
大桃 泰行 会員 4月23日  
宮崎 裕之 会員 4月23日

## ポール・ハリス・フェロー

札幌 R C 柿本 純 会員 4月2日  
勝木 紀昭 会員 4月2日  
加藤 欽也 会員 4月2日  
庭山 早苗 会員 4月2日  
内山 洋一 会員 4月2日  
小樽南 R C 大黒屋 宏章 会員 4月30日  
白老 R C 石田 信雄 会員 4月30日  
笠井 博輝 会員 4月30日

## 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

## 米山功労者

滝川 R C 林 博幸 会員 4月7日 第6回  
岩見沢 R C 北澤 治雄 会員 4月12日  
札幌 R C 松本 脩三 会員 4月1日 第2回  
札幌北 R C 相沢 芙束 会員 4月13日 第4回  
城木 浩一 会員 4月30日  
若狭 吉範 会員 4月6日  
札幌東 R C 神谷 健蔵 会員 4月16日  
札幌清田 R C 真鍋 昌市 会員 4月6日  
小樽 R C 河辺 由清 会員 4月19日  
小樽南 R C 中嶋 宏 会員 4月9日  
函館五稜郭 R C 酒井 正人 会員 4月9日 第4回  
白老 R C 藤田 英雄 会員 4月28日  
戸田 実津男 会員 4月28日  
山手 康 会員 4月28日

## 米山功労クラブ

札幌北 R C 4月13日 第1回  
小樽南 R C 4月9日 第1回

## 米山功労法人

昭和レーベル印刷工業(株) (札幌真駒内 R C) 4月28日 第2回

ロータリー財団寄付一覧表 (2004年4月30日現在)

2004年4月30日現在の地区内クラブ別ロータリー財団寄付状況をお知らせします。  
 年次寄付目標額250,000ドルに対して4月30日現在で199,461.60ドル (79.78%) です。  
 クラブ会員皆様の更なるご協力を宜しくお願い申し上げます。

(単位: 米ドル)

グループ	クラブ名	年次寄付	使途指定寄付	恒久基金寄付	合計	グループ	クラブ名	年次寄付	使途指定寄付	恒久基金寄付	合計
1	深川	5,171.38	0.00	0.00	5,171.38	7	千歳	6,020.00	2,490.00	0.00	8,510.00
	羽幌	2,700.00	0.00	0.00	2,700.00		千歳セントラル	2,500.00	1,600.00	0.00	4,100.00
	妹背牛	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00		恵庭	2,600.00	700.00	0.00	3,300.00
	小平	800.00	0.00	0.00	800.00		北広島	0.00	0.00	0.00	0.00
	留萌	5,300.00	0.00	0.00	5,300.00		長沼	2,300.00	0.00	0.00	2,300.00
	計	14,971.38	0.00	0.00	14,971.38		由仁	0.00	0.00	0.00	0.00
2	赤平	1,750.00	0.00	0.00	1,750.00	計	13,420.00	4,790.00	0.00	18,210.00	
	芦別	6,162.51	2,590.65	0.00	8,753.16	えりも	1,700.00	0.00	0.00	1,700.00	
	砂川	1,600.94	2,499.75	200.00	4,300.69	三石	1,300.00	0.00	0.00	1,300.00	
	滝川	6,900.00	3,500.00	0.00	10,400.00	様似	2,000.00	0.00	0.00	2,000.00	
計	16,413.45	8,590.40	200.00	25,203.85	静内	2,000.00	3,400.00	0.00	5,400.00		
3	美唄	1,500.00	0.00	0.00	1,500.00	浦河	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00	
	江別	4,766.00	0.00	0.00	4,766.00	計	8,000.00	3,400.00	0.00	11,400.00	
	江別西	200.00	0.00	0.00	200.00	伊達	4,700.00	168.00	0.00	4,868.00	
	岩見沢	9,999.00	905.66	0.00	10,904.66	室蘭	0.00	0.00	0.00	0.00	
	岩見沢東	3,054.00	1,800.00	0.00	4,854.00	室蘭東	0.00	0.00	0.00	0.00	
	栗沢	3,500.00	0.00	0.00	3,500.00	室蘭北	0.00	0.00	0.00	0.00	
	栗山	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00	登別	2,905.66	0.00	0.00	2,905.66	
	当別	42.00	0.00	0.00	42.00	洞爺湖	1,200.00	0.00	0.00	1,200.00	
計	24,061.00	2,705.66	0.00	26,766.66	計	8,805.66	168.00	0.00	8,973.66		
4	札幌	8,300.00	6,000.00	0.00	14,300.00	函館	3,656.00	0.00	0.00	3,656.00	
	札幌あけぼの	300.00	300.00	0.00	600.00	函館亀田	3,500.00	2,187.00	0.00	5,687.00	
	札幌はまなす	2,141.00	753.00	0.00	2,894.00	森	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00	
	札幌北	3,531.93	4,427.58	0.00	7,959.51	七飯	0.00	0.00	0.00	0.00	
	札幌モーニング	40.00	1,886.79	0.00	1,926.79	長万部	650.00	650.00	0.00	1,300.00	
	札幌西	900.00	0.00	0.00	900.00	計	8,806.00	2,837.00	0.00	11,643.00	
	札幌西北	3,902.08	1,100.00	0.00	5,002.08	江差	900.00	900.00	0.00	1,800.00	
	札幌手稲	4,700.00	1,933.96	0.00	6,633.96	函館五稜郭	3,614.00	470.00	0.00	4,084.00	
計	23,815.01	16,401.33	0.00	40,216.34	函館東	4,116.00	0.00	0.00	4,116.00		
5	札幌東	14,898.00	5,990.56	0.00	20,888.56	函館北	4,590.00	4,105.17	1,000.00	9,695.17	
	札幌清田	1,554.55	2,650.00	0.00	4,204.55	上磯	1,000.00	0.00	0.00	1,000.00	
	札幌幌南	8,110.91	5,625.00	0.00	13,735.91	松前	0.00	0.00	0.00	0.00	
	札幌真駒内	1,600.00	2,000.00	0.00	3,600.00	計	14,220.00	5,475.17	1,000.00	20,695.17	
	札幌南	10,322.93	4,981.44	0.00	15,304.37	白老	0.00	0.00	0.00	0.00	
	札幌大通公園	0.00	0.00	0.00	0.00	苫小牧	2,373.80	0.00	0.00	2,373.80	
	札幌セントラル	0.00	0.00	0.00	0.00	苫小牧東	3,954.64	1,434.82	0.00	5,389.46	
	新札幌	2,003.77	0.00	0.00	2,003.77	苫小牧北	5,216.65	47.27	0.00	5,263.92	
計	38,490.16	21,247.00	0.00	59,737.16	計	11,545.09	1,482.09	0.00	13,027.18		
6	岩内	1,905.17	1,800.00	0.00	3,705.17	地区内クラブ合計	194,461.60	77,096.65	1,200.00	272,758.25	
	倶知安	3,688.68	0.00	0.00	3,688.68	地区	5,000.00	(4,999.55)	0.00	0.45	
	小樽	2,420.00	4,200.00	0.00	6,620.00	合計	199,461.60	72,097.10	1,200.00	272,758.70	
	小樽南	0.00	0.00	0.00	0.00	※使途指定寄付: マッチング・グラント、ポリオ・プラスを含む ポリオ・プラスの寄付額は 77,096.65(クラブ合計)+0.45(地区) = \$77,097.10です 1人当たりの年次寄付額 第1位 長沼 R C \$ 135.29 第2位 札幌東 R C \$ 126.25 第3位 深川 R C \$ 120.26					
	小樽銭函	1,540.00	1,100.00	0.00	2,640.00	年次寄付額	第1位 札幌東 R C \$14,898.00 第2位 札幌南 R C \$10,322.93 第3位 岩見沢 R C \$9,999.00				
	蘭越	1,500.00	750.00	0.00	2,250.00						
	余市	860.00	2,150.00	0.00	3,010.00						
計	11,913.85	10,000.00	0.00	21,913.85							



## 文庫通信(200号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 地区大会「シンポジウム・パネルディスカッション」から

- ◎「教育」 藤川享胤（コーディネーター） 2003 8p (D.2560)
- ◎「ふる里の水をきれいにするために」 永幡幸司（コーディネーター） 2003 11p (D.2530)
- ◎「2025年日本は？世界は？」 中山太郎（コーディネーター） [2003] 19p (D.2640)
- ◎「韓日間の親善を図るための課題」 朴鉉奎 <D.3640PG> [2003] 2p (D.2810)
- ◎「日韓ロータリーの現状と将来」 菅原周一 <D.2810PG> [2003] 2p (D.2810)
- ◎「韓日間の親善を図るための課題」 菅野多利雄 <元RI理事> [2003] 1p (D.2810)
- ◎「過去の山頂は将来の丘」 豊島徳三（モデレーター） 2004 6p (D.2760)
- ◎「壊れてきた日本—ロータリアンは教育問題にどう取組むか—  
青山貫禪（コーディネーター） 2004 23p (D.2630)
- ◎「心の危機を考える」 小林正信 2004 15p (D.2600)

[上記申込先：ロータリー文庫（コピー）]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7F

TEL.(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

## 訃報 心よりご冥福をお祈りします



松崎 徳一 会員（苦小牧RC）  
2004年5月9日ご逝去（享年63才）  
ロータリー歴等  
1982年4月2日入会  
1999～2000年度 会長  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



高井 悌吉 会員（札幌はまなすRC）  
2004年5月16日ご逝去（享年73才）  
ロータリー歴等  
1992年6月7日入会（チャーターメンバー）  
1998～1999年度 第7代会長  
ポール・ハリス・フェロー

**\* 掲示板 \***

・例会変更のお知らせ

- ★美唄 R C      6月24日(木)    さよなら夜間例会    18:30~
- ★岩見沢東 R C    6月29日(火)    さよなら夜間例会 (移動例会) 18:00~  
場所: 美唄のゆうりんかん
- ★当別 R C      6月29日(火)    さよなら夜間例会    18:00~
- ★倶知安 R C      6月16日(水)    羊蹄ハイツ訪問例会    10:00集合  
6月23日(水)    麓華苑訪問例会    12:00点鐘
- ★余市 R C      6月9日(水)    移動例会    12:00~  
場所: 海上自衛隊余市防備隊  
(余市町港町)
  
- ★千歳セントラル R C  
6月1日(火)    休会  
(6月4日クラブ合同例会に振替えの為)
- 6月22日(火)    移動例会    12:30~  
場所: エアポートホテル
- 6月29日(火)    夜間例会    18:30~
- ★室蘭東 R C      6月16日(水)    休会 (定款第5条第1節による)
- 6月30日(水)    最終夜間例会    18:30~
- ★苫小牧 R C      6月25日(金)    夜間例会    18:00~

・例会場変更のお知らせ

江別 R C の例会場が、下記の日程だけ現在の例会場から変更となります。  
6月3日(木)、6月10日(木)、6月17日(木)  
例会場: 勤労者研修センター  
(江別市緑町西1丁目103 電話011-385-1959)

『友』インターネット速報

2004年大阪(関西)国際大会の記念切手発行

この度、大阪国際大会の記念切手の発行が決まりました。RI国際大会の公式記念切手は、2000年ブエノスアイレス国際大会以来4年ぶりです。記念切手の発行は、5月21日です。切手は10枚つづりのシートで、シートには本国際大会のメッセージも入ります。近畿版で、近畿圏内の全郵便局と全国の主要郵便局で販売されます。

問い合わせは、日本ロータリー切手の会・飯塚悟朗会長(東京江北RC)あて、〒277-0852 千葉県柏市旭町8-5-7まで。

(2004年5月11日 No.135)



## 4月会員数・出席率

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			03.7.1	04.4.30	増減	内女性	
1	深川	3	43	42	-1	2	84.28
	羽幌	4	47	47	0	1	73.56
	妹背牛	4	10	10	0	0	97.00
	小平	5	16	16	0	0	68.75
	留萌	4	64	63	-1	0	86.11
	小計		180	178	-2	3	81.94
2	赤平	4	35	36	1	2	87.14
	芦別	4	58	55	-3	0	93.00
	砂川	4	55	55	0	0	93.87
	滝川	4	109	107	-2	2	77.70
小計		257	253	-4	4	87.93	
3	美幌	4	47	43	-4	0	92.94
	江別	4	46	45	-1	1	88.37
	江別西	4	40	37	-3	3	92.56
	岩見沢	4	100	100	0	0	90.77
	岩見沢東	4	34	36	2	3	91.68
	栗沢	4	33	31	-2	2	96.77
	栗山	4	32	31	-1	2	90.11
	当別	3	42	38	-4	0	88.60
	小計		374	361	-13	11	91.48
4	札幌幌	4	113	128	15	0	98.20
	札幌あけぼの	4	18	17	-1	1	100.00
	札幌はまなす	3	30	28	-2	5	74.36
	札幌北	4	54	53	-1	5	93.27
	札幌モーニング	3	60	60	0	0	77.51
	札幌西	4	74	74	0	3	91.93
	札幌西北	4	50	49	-1	2	92.13
	札幌手稲	4	44	42	-2	1	99.41
	小計		443	451	8	17	90.85
5	札幌東	3	118	128	10	0	99.72
	札幌清田	4	29	27	-2	5	100.00
	札幌幌南	4	81	74	-7	0	100.00
	札幌真駒内	4	46	46	0	2	96.34
	札幌南	4	90	93	3	0	98.21
	札幌大通公園	3	19	19	0	4	68.42
	札幌セントラル	4	19	19	0	6	84.20
	新札幌	4	36	36	0	1	91.32
	小計		438	442	4	18	92.28
6	岩内	4	35	34	-1	0	69.65
	倶知安	4	57	57	0	4	88.34
	小樽	4	88	84	-4	0	85.66
	小樽南	4	86	85	-1	0	85.48
	小樽銭函	4	22	23	1	3	78.26
	蘭越	4	15	15	0	0	83.33
	余市	4	46	43	-3	4	88.00
	小計		349	341	-8	11	82.67

クラブ数	72クラブ
期首会員数	3,304人
当月末会員数(女性)	3,279人(98人)
増加会員数	-25人
当月平均出席率	85.12%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			03.7.1	04.4.30	増減	内女性	
7	千歳	4	72	68	-4	2	85.51
	千歳セントラル	4	31	30	-1	0	85.80
	恵庭	4	50	51	1	0	85.42
	北広島	3	15	20	5	2	81.48
	長沼	4	17	19	2	4	86.20
	由仁	4	16	16	0	0	75.00
小計		201	204	3	8	83.24	
8	えりも	5	23	25	2	0	100.00
	三石	4	18	18	0	1	90.20
	様似	4	20	19	-1	2	73.70
	静内	4	68	70	2	0	78.30
	浦河	4	42	43	1	1	94.64
	小計		171	175	4	4	87.37
9	伊達	4	55	57	2	0	78.12
	室蘭	4	56	55	-1	0	92.13
	室蘭東	3	48	48	0	0	85.70
	室蘭北	4	39	37	-2	2	75.13
	登別	4	39	40	1	2	85.00
	洞爺湖	5	12	11	-1	0	90.90
	小計		249	248	-1	4	84.50
10	函館	4	101	102	1	0	78.16
	函館亀田	4	47	46	-1	1	79.89
	森	4	48	46	-2	0	76.00
	七飯	4	29	30	1	0	65.00
	長万部	4	12	13	1	0	61.53
小計		237	237	0	1	72.12	
11	江差	4	21	18	-3	0	80.60
	函館五稜郭	4	64	70	6	0	83.84
	函館東	4	60	57	-3	6	77.32
	函館北	4	43	37	-6	0	82.64
	上磯	4	33	30	-3	3	68.10
	松前	4	9	9	0	1	66.67
小計		230	221	-9	10	76.53	
12	白老	4	32	33	1	2	76.50
	苫小牧	4	61	59	-2	0	80.81
	苫小牧東	4	33	31	-2	3	81.23
	苫小牧北	4	49	45	-4	2	89.91
	小計		175	168	-7	7	82.11
合計		3,304	3,279	-25	98	85.12	



## 地区カレンダー（6月）

6 月 ロータリー親睦活動月間			
1(火)		16(水)	
2(水)		17(木)	
3(木)	第3回全国青少年育成委員会会議（東京）	18(金)	
4(金)	第7グループ合同例会（千歳全日空ホテル）	19(土)	新札幌RC創立20周年記念式典（シェラトンホテル札幌） 地区IAC年次大会（札幌市）
5(土)	岩見沢RC創立50周年記念式典 （ホテル・サンプラザ）	20(日)	地区IAC年次大会（札幌市）
6(日)		21(月)	
7(月)		22(火)	
8(火)	第10・11グループ合同例会 （ホテル函館ロイヤル）	23(水)	（財）米山記念奨学会評議員会（東京）
9(水)		24(木)	
10(木)		25(金)	
11(金)		26(土)	
12(土)	財団国際親善奨学生壮行会（札幌ガーデンパレス） 地区新世代委員会（ルーシス・サッポロ）	27(日)	新旧ガバナー補佐・地区委員長合同会議 （札幌パークホテル）
13(日)		28(月)	
14(月)		29(火)	
15(火)		30(水)	佐藤ガバナー年度終了

※新旧ガバナー補佐・地区委員長合同会議の日程が変更となっております

### ガバナー事務所より

6月30日をもって、ガバナー事務所の業務は終了致しますが、残務整理を9月30日まで当事務所所在地にて行います。

6月分の出席報告は従来通り、7月15日(木)までに当事務所宛にご送付下さいますようお願い致します。

今年度残り僅かではございますが、宜しく願い申し上げます。